

授業科目名	日本の社会と文化	科目コード	G1302L05
英文名	Japanese Society and Culture		

科目区分	学部共通科目 - 国際交流科目		
------	-----------------	--	--

職名	教授	担当教員名	福島 美枝子
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	2限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	この科目は、留学生が日本理解を深めるための科目です。講義やディスカッションによって日本を多角的に調べて考えるとともに、留学生が普段の生活や勉強の中で得ている問題意識や知識を深化させる活動を行ないます。後半には個人（または参加者が多い場合はグループ）で研究を行ない、その成果を発表する機会を設けます。			
-------	---	--	--	--

キーワード	日本理解	社会と文化	多角的考察	母国との比較	個人研究
-------	------	-------	-------	--------	------

到達目標	日本理解：授業内容の吸収、母国との比較をまじえての考察。
	日本語育成：要点を読み取る、統計資料が開説できる、自分のことばで分かりやすく説明できる、考えを伝え合う、レポートを作成する。
	個人（グループ）研究の遂行：問題点の明確化、文献や統計資料の活用、引用方法、情報の総合、情報源の明示。

ディプロマポリシー	2.国際人としての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	留学生の日本語能力の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業ガイダンス・日本の地理と富山について	
	【予習】	
	【復習】復習のためのワークシート	30分
第2回	四季と年中行事・祝日：春・夏	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】復習のためのワークシート	30分
第3回	四季と年中行事・祝日：秋・冬	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】復習のためのワークシート	30分
第4回	伝統芸能（DVD視聴）	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】あなたの国の伝統芸能について紹介文を書いてみよう	30分
第5回	日本の歴史：時代区分・日本の近代化と戦後	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】復習のためのワークシート	30分
第6回	住まいと食生活	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】あなたの郷里の名産物について紹介文を書いてみよう	30分
第7回	少子高齢化 と 社会福祉	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】復習のためのワークシート	30分
第8回	教育制度 と 教育に関する社会問題	
	【予習】資料（プリント教材）の読解	30分
	【復習】あなたの国の教育制度や教育に関する社会問題について紹介文を書いてみよう	30分
第9回	文学作品を読み、味わう - 『羅生門』 『ピルマの竖琴』	
	【予習】原文の抜粋部の音読	30分
	【復習】あなたの国の文学作品で紹介したいものについて書いてみよう	30分

第10回	新聞記事を読み、要点を書く	
	【予習】資料（プリント教材）読解のためのワークシート	30分
	【復習】記事の音読 ・ 語彙の復習	30分
第11回	統計資料から情報を読み取り、要点を書く	
	【予習】資料（プリント教材）読解のためのワークシート	30分
	【復習】応用問題（宿題）	30分
第12回	研究プロジェクト(1) 課題の設定 と 図書館の利用	
	【予習】研究課題の考案	30分
	【復習】資料探し	30分
第13回	研究プロジェクト(2) 資料購読と考察	
	【予習】資料収集	30分
	【復習】資料の要点整理と考察点の明確化	60分
第14回	研究プロジェクト(3) 口頭発表に関するガイダンス・配布資料作成	
	【予習】発表準備	30分
	【復習】発表内容全体の明確化 ・ PPおよびスピーチ原稿完成	60分
第15回	研究発表とディスカッション（第1グループ）	
	【予習】発表グループ リハーサル	30分
	【復習】他の学生や教員の質問や意見を組み入れてレポート作成	60分
第16回	研究発表とディスカッション（第2グループ）	
	【予習】発表グループ リハーサル	30分
	【復習】他の学生や教員の質問や意見を組み入れてレポート作成	60分

評価方法	(1) 平常点～授業内の課題と宿題(60%) (2) 個人(またはグループ)研究～口頭発表とレポート提出(40%)		
使用資料 <テキスト>	1 プリント教材配付 (2) ノートと辞書を毎回持参	使用資料 <参考図書>	授業で適宜紹介
授業外学修等	<ul style="list-style-type: none"> ・各回の資料を必ず読み、授業でのディスカッションに備えること。 ・授業外の時間も活用して個人(またはグループ)の研究を遂行すること。 		
授業外質問方法	メール mifuku@tuins.ac.jp または メディアコーナーでの面談		
オフィス・アワー	木曜日 3・4 時限(国際交流センター)		